

科目名	学内演奏・学内作品・学内発表	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	6	年次	3

＝授業科目の目標＝

卒業演奏・作品・発表を次年度に控えた 5 期または 6 期に、これまでの学習研鑽の課程を公開演奏・発表によって披露する。卒業演奏会への出演が選抜であるのに対し、学内演奏会・発表会は全員に課される公開演奏、発表の場として設定される。

＝履修の条件と学習の方法＝

学部 5 期または 6 期であり、所定の必修専攻実技科目の単位を取得していること。（所定の科目については、授業計画（別冊）を参照。）十分に準備をして公開に臨むこと。

＝授業内容＝

（3 年次）

5 期 管楽、弦楽、打楽、声楽、舞踊演劇・ミュージカル、電子オルガン、音楽総合コースの演奏会を担当教員毎に日時を設定し、学内ホールを会場として行う。

1 人あたり 12 分程度を持ち時間とする。

6 期 ピアノ、邦楽、作曲、映像音楽、ジャズ・ポピュラー、音楽総合コースの演奏会を担当教員毎に日時を設定し、学内ホールを会場として行う。1 人あたり 12 分程度を持ち時間とする。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

演奏または作品による発表とし、各実技担当教員が評価する。

＝その他＝

特になし